

プロジェクト公表以降の実施内容とその主旨・今後の予定

阿武隈川緊急治水プロジェクトでは、鏡石町・矢吹町・玉川村の地域を『阿武隈川上流遊水地群』整備検討箇所として位置付けています。
 令和2年2月より、地元のみなさまへその主旨や目的を説明し、ご意見を賜っているところです。
 現在、遊水地の範囲を地元のみなさまへ提案する準備として、対象地域の地形測量を実施しています。



説明会開催状況

鏡石町住民説明会

○実施状況○
R2.8.1(土)18:30～
鏡石町堂島見山体育館

○皆様から頂いた質問や主なご意見○

- ・支川鈴川の対策を実施して欲しい。
- ・遊水地の整備までの内水対策について、国、町それぞれの考えは。
- ・住宅の高台移転の検討状況はどうか。
- ・これまで鏡石町より上流で200mm以上の雨が降ると被害が発生していることを念頭に治水計画を検討願う。

玉川村住民説明会

○実施状況○
R2.8.19(水)18:30～
たまかわ文化体育館

○皆様から頂いた質問や主なご意見○

- ・下流にある前田川堰により、洪水氾濫を助長していると考えており、堰の撤去を検討願う。
- ・下流の狭窄部を開削しないと被害軽減にならない。併せて河道内の堆積土砂の撤去が必要。
- ・内水対策をしっかりと実施して欲しい。

矢吹町地区住民説明会

○実施状況○
R2.8.22(土)・23(日)
三城目集落センター

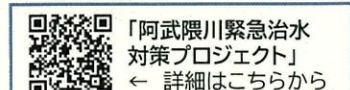
○皆様から頂いた質問や主なご意見○

- ・今回の遊水地群調査面積は3町村それぞれの程度か。
- ・地役権方式と全面買収方式。事例と併せてそれぞれのメリット・デメリットを整理して次回説明を願う。

相談会を開催します！
 相談会では、遊水地事業に関する相談にお答えします。
 ご要望に応じてお伺いしますので、相談会をご希望の方は下記宛てにご連絡ください。

【お問い合わせ先】 本号を参考に下記宛てにご意見をお寄せください。

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
 阿武隈川上流緊急治水対策出張所 024-941-0016(代)



阿武隈川ニュース

—阿武隈川緊急治水対策プロジェクト—

第3号

令和2年12月

安全で安心して暮らせる地域の実現に向けて

阿武隈川を管理する福島河川国道事務所では、先人達から脈々と受け継がれた歴史ある豊かなこの地域を洪水による被害を最小限に留め、安全で安心して暮らせるよう抜本的な治水対策を実施したいと考えています。

そのためには、今後、私たちから提案させて頂く治水対策に対し、この地域に居住されている皆様からご理解とご協力そして何より忌憚のないご意見を賜ることが必要不可欠です。

本号では、これまでの説明会時のご意見や、多くの関心が寄せられた事項について、回答を掲載しています。回答内容について、皆さまより率直な疑問やご意見をお寄せ下さい。頂いた内容を精査し、今後の計画づくりの参考とさせて頂きたいと考えています。

なお、次号以降も継続してご意見を賜り、提案予定の遊水地を含めた治水計画の内容へ反映できればと思います。ご協力をお願いいたします。

過去の浸水状況

洪水年月	浸水面積	浸水戸数
昭和61年8月	342ha	182戸
平成10年8月	205ha	22戸
平成23年9月	300ha	65戸
令和元年10月	487ha	289戸※

※鏡石町、矢吹町、玉川村から聞き取り





改めてご提供させていただきます。

整備後のイメージ例(平常時)



関連堤防の新規整備
整備後は、適切に維持管理

